

JO!N

ジョイン



新年あけまして

おめでとうございます

おかげさまで『JO!N』は

通巻200号を迎えることができました！

いつも支えてくださる皆さまに

心から感謝いたします

これからも地域とともに歩み

暮らして役立つ情報をお届けしてまいります

本年もどうぞ

よろしくお願いいたします



1

2026

JA OITA MAGAZINE

地域をつなぎ、未来を“実現する”ために。

リアルイズ

JAおおいた広報誌「JOIN」は、2026年1月号で通巻200号を迎えました。これを記念し、平間 悟代表理事理事長に特別インタビューを行い、JOINの担う“役割”や組合員の皆さまへ届けたい“想い”について、改めて話をお聞きしました。

Q1 200号の節目を迎えた率直な感想

200号と言ってしまうと簡単ですが、実際には16年以上の積み重ねです。関わってきた職員の努力も含め、改めて歴史の重みを感じます。「継続」というのは1番大事で、1番難しいことだと思います。読者の皆さまの声を聞きながら、ここまで続けてこられたことに感謝しています。

Q2 JOINが担ってきた役割・存在意義とは？

JOINは、組合員さんとJAをつなぐ大事なツールですし、JAが組合員さんに向けて情報を届けるという重要な役割であると思っています。ハッジパッジTVやコミュニティ紙など、さまざまな角度から情報発信していくことも、これからのJAにはますます必要だと感じています。

Q3

200号まで続いてきたなかで「JOINがあって良かった！」と感じたエピソード

組合員さんを訪問した際、よく話題に上がるのがJOINなんです。“つくりびと”に掲載された生産者さんから感謝の言葉をいただいたときは、特に「JOINを続けてきて良かった！」と実感しました。組合員さんとお会いするときに、会話のきっかけとしてJOINの話をさせていただくことが多いですね。

Q5 JOINを200号まで支えてくれた皆さまへ、感謝のメッセージ

長年にわたってJOINを読み続けていただいていること、JOINのファンになっていただいたこと、心より感謝いたします。これから300号、400号と続けていけるJAであるためにも、組合員の皆さまのご理解とご協力が欠かせません。ぜひこれからも、一緒にJOINを盛り上げていただけると嬉しいです。

Q4 組合員の皆さまとのつながりをさらに深めるため、広報誌「JOIN」のこれからの期待すること

“つくりびと”をはじめ、若い生産者の方々や女性部・青年部の活躍をどんどん取り上げて、紙面がさらに“若返る”といいですね。組織全体で盛り上げながら、皆さまにもっと身近に感じていただける広報誌に育っていくことを期待しています。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます

組合員の皆さまをはじめ、利用者・関係者の皆さまにおかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本広報誌「JOIN」は節目となる200号を迎えました。創刊以来、組合員、地域の皆さまに支えられ、JAの取り組みや地域農業の姿をお届けできたことに感謝申し上げます。

また、昨年に発生した大分市佐賀関での大規模火災により被災された皆さま方に対して、心よりお見舞い申し上げます。

さて、農業を取り巻く環境は、世界的な気候変動の深刻化、国際情勢を要因とする物流停滞・資材価格高騰など一段と厳しさを増した一年となりました。

その一方で、食料安全保障の重要性が高まり、「地域で生産し、地域で消費する」体制の価値が再評価され、国内では、国産産物の機運の高まりや環境に配慮した持続可能な生産への関心が広がり、JAの役割はますます重要になっております。

米においては、一昨年の猛暑による全国的な収量低下に加え、インパウンド

需要による消費の拡大が重なり、米市場は不足と価格高騰で混乱が続くなか、当組合では米の概算金保証額を設定し、安心した米づくりと市場への安定供給の確保に取り組んでまいりました。あわせて、直売所機能の強化、農産物の輸出拡大、特に昨今の物価高・資材高の環境下で、コスト低減の工夫、効率的な生産体系の構築、販路の多様化など、組合員の皆さまとともに、課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。

本年は「千年」にあたり、古来より馬は「豊穰」や「飛躍」の象徴とされてまいりました。この縁起の良い年にあわせ、大分県農業のさらなる発展と、組合員の皆さまの所得向上・暮らしの豊かさの実現に向け、より一層の挑戦を進めてまいります。

新しい一年が、組合員、地域の皆さまにとって実り多き年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

経営管理委員会会長 麻生 俊之輔

代表理事理事長 平間 悟



代表理事専務
長野 智幸



代表理事専務
小野 啓樹



代表理事理事長
平間 悟



経営管理委員会会長
麻生 俊之輔

謹んで新春のお慶びを申し上げます

この度、地域と食の未来をつなぐ広報誌「JOIN」が、記念すべき200号を迎えることができました。日々より当JAを温かく支えてくださる組合員の皆さまのおかげであり、心より感謝申し上げます。

2026年、私たちは、組合員の皆さまの営農と日々の生活に寄り添い、地域に根差した事業活動をさらに深めてまいります。農業を取り巻く環境は厳しい側面もございしますが、一つ一つの課題に役職員一丸となって取り組み、組合員の皆さまの期待に応えてまいります。

本年も変わらぬご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます、皆さまのご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

代表理事専務 小野 啓樹

謹んで新春のお慶びを申し上げます

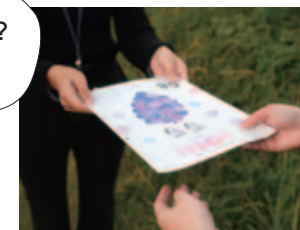
この度、「JOIN」は記念すべき200号の歴史を刻むこととなりました。組合員の皆さまのご支持、貴重なご意見・ご協力のおかげであり心より感謝申し上げます。今後、皆様の営農・生活に役立つ情報を積極的に発信してまいります。農業を取り巻く環境は依然厳しいですが、私たちは組合員の皆さまと対話を重ね、「持続可能な農業」「農業所得の増大の実現」に向け、皆さまと一緒に取り組んでまいります。

また、「JOIN」を通じて皆さまの活動、安全安心な県産農産物を広くお届けし、信頼されるJAを目指してまいります。本年も引き続きのご支援・ご指導をお願いいたします。

代表理事専務 長野 智幸



今回は
JAおおいた本店へ潜入!?
気になる内部の様子は
コチラから!



おかげさまで
200号!
特別記念特集

A graphic with two overlapping black banners. The top banner contains the text "JAおおいた広報誌" in white Japanese characters. The bottom banner contains the text "JOINに迫る" in large white English characters. The background shows a blurred image of a person in a grey skirt standing in a grassy field.

2008年の創刊から17年。
長きにわたりご愛読いただき
ありがとうございます。

地域とともに歩んできた「J・O・N」は、多くの人や想いをつなぎ、今月で通巻200号という節目を迎えました。これまでの歩みを振り返り、これからのJ・O・Nを見つめます。

つながるという想いから
生まれたJOHN

2008年6月に創刊されたJONは、組合員・地域住民・職員などJ Aに関わるすべての人をつなぐ架け橋となることを願い、身近で親しみやすい広報誌を目指して誕生しました。

誌名の「JOHN」は、J.A.おいた情報通信「JOINTA INFORMATION NETWORK」の頭文字に由来します。あわせて、JOY（喜び・楽しみ）、JOINT（共同・連帯）の響きも重ね、地域や組合員の皆さまとともに、楽しい広報誌を作っていきたいという想いが込められています。

変わらない想い、
変わり続ける形

合併10周年の節目である2019年には、新しいJ A おおいたへの進化を示すため誌面デザインを刷新し、デザインに加え掲載内容もリニューアル。従来の良さを受け継ぎつつ、地域の話題、組合員・職員の活動、季節の情報などを取り上げ、幅広い層に楽しんでいただける誌面へと進化してきています。形は変化しても、「J O U R N」が大切にしてきた「人と人をつなぐ」という想いは、創刊以来変わることなく今日まで続いています。

地域とともに歩み続ける
「JOIN」

創刊から200号に至るまで、JONは組合員・地域住民・職員をつなぐ架け橋となつて歩みを重ねてきました。単なる情報提供にとどまらず、読者の皆さまが農業や暮らしに目を向けるきっかけとなる広報誌でありたい——。これからも地域に寄り添い、JAおおいたの活動と想いを丁寧に届け、皆さまに楽しんでいただける誌面づくりを続けていきます。

JOIN HISTORY

JOINの歴史

2008年6月「J・O・I・N」創刊
人と人をつなぐ架け橋を目指し、身近で親しみやすい広報誌として「J・A・おおい」た広報誌「J・O・I・N」が誕生！



vol.1／表紙

／ 当時は2カ月に1回の
発行でした

2017年9月 100号

通巻100号では、創刊からの変遷を「JOUN100号までのあゆみ」として振り返りました！



vol.100／表紙

2019年7月 リニューアル

合併10周年を迎えたJAおおいだの新しいスタートにあわせて、「J・O・N」も誌面をぐっとアップデート!



vol.122／表紙

2020年6月 表紙リニューアル

旬の農産物を主役にしたシンプルなデザ
インにリニューアル！その後も数年ごと
にリニューアルを続け、より見やすく親
しみある誌面へ進化を続けてきました！



vol.133／表紙

2021年11月 150号

通巻150号では、これまでの「JOHN」の歩みを「すぐろく」で振り返りました！



vol.150／表紙

2026年1月 200号

創刊からの積み重ねてきた工夫とチャレンジを経て、今の形に。200号を迎えた本号も、未来へ向かう歩みの一つです！



vol.200／表紙

JOINのほかにもさまざまな媒体で
情報を発信しています！

JAおおいた広報図鑑

Instagram



ここから
チェック！

コミュニティ誌



YouTube



ここから
チェック！

ハジパジTV

毎週火曜日18:55～
OBS大分放送on air



JOIN裏表紙には「JAおおいたHP」の二次元コードを
掲載しています。ぜひチェックしてください！

これからも広報誌JOINを よろしく願いいたします！

JOINが200号を迎えられたのは、いつ
も読んでくださる皆さまのおかげで
す。皆さまの声や応援が、毎月のJOIN
づくりの原動力になっています。
これからも“地域と食の未来をつなぐ
広報誌”として、JOINをあたたく見
守り、一緒に盛り上げていただけたら
うれしいです！



6 完成！

企画、取材、編集、校正を経て、1冊のJOINが完成し
ます。読者の皆さまの手に届いたとき、親しみやすさ
を感じていただける1冊となるよう心を込めて制作
しています。

広報担当者のひとこと

「完成！」の言葉
を聞いた瞬間、
肩の荷が一気に
下ります。その
夜はぐっすり眠
れます！



5 校正チェック

原稿・写真・内容などに誤りがないかを確認し、誌
面全体のバランスを整えていきます。役員も確認
を行い、担当者が内容や表現に不備がないかを細
かくチェックします。読者の皆さまに分かりやす
く、きちんと伝わるものになっているかを確認し
ながら、完成度を高めていきます。



4 原稿整理・制作



各エリアの広報担当者さんから届い
た原稿や、取材内容・写真を整理しな
がら、誌面にまとめていきます。取材
にご協力いただいた皆さまの想いが
きちんと伝わるよう、
一つ一つ言葉を選び
ます。

1 JOINの発行に向けて

JOINの制作は、日々の出来事のなかから
「伝えるべきこと」を考えるとところからス
タート。
食や農に関する話題やJAおおいたの取
り組みに目を向け、各部門と連携しなが
ら、読者の皆さまにどう届けたいか“知って
もらえるか”“楽しんでもらえるか”を考
えて誌面計画を立てていきます。
毎号、どんな特集にするか悩みながら
JOINの制作が始まります。

こんな感じで紙面計画を
つくります！



JOINが できるまで

JOINは、たくさんの人の想いや工夫がぎゅっと詰
まった1冊。地域の出来事や組合員の皆さまの姿をど
う伝えるか、企画から取材・撮影、編集まで毎月コツコ
ツ形にしている広報誌です。今回は、そんなJOINが完
成するまでの“裏側”を少しだけご紹介します。



広報担当者が
毎月行っているJOIN制作
ルーティンをご紹介します！

2 企画ミーティング

考えた誌面計画をもとに、各ページの企画に
ついて話し合います。
読者の皆さまに興味・関心・共感を持ってい
ただけるよう、誌面全体の方向性や構成を検討
しながら、取材先や掲載内容を決定します。



広報担当者のひとこと

表紙のデザインや
「じょいんきっず」の
間違い探しイラスト
の内容も、この企画
ミーティングで決め
ています！

3 取材・撮影、執筆

実際に現場へ足を運び、お話をうかがったり写真を撮
影します。その場の空気感や、取材先の皆さまの想いが伝
わるよう、時間をかけて取材をします。直接交流する時間
は、新たな発見やアイデアにつながる大切な機会です。
特に「つくりびと」の取材では、生産者さんと丁寧に向
き合い、その表情や言葉の端々にある想いをしっかり
受け止めることを大切にしています。取材で生まれる
会話や気づき、作物に対してのこだわり、日々の工夫な
ども逃さず記録していきます。
その後、取材時のメモ・音声データ・写真をもとに、生
産者さんの人柄や日々の努力、作物への熱い想いが読者
の皆さまに伝わるよう、原稿へとまとめていきます。



広報担当者のひとこと

初めて「つくりびと」の取材をした際、ボイスレコーダーの
電源を入れ忘れ、録音が残っていませんでした…。その後
の執筆でとても苦労したことは、今でも忘れられません。



- ①仲の良い同期が増え、プライベートや仕事の話を楽しくできるようになったことです。
- ②先輩や上司に手伝ってもらわずに、業務を最初から最後まで1人でこなし、ミスなく終わられた時です。
- ③10月に花野果へ異動したばかりで分からないことも多いですが、知識を身につけ、生産者から信頼されるよう頑張りたいです。

中部営農経済センター
営農部 営農企画課 花野果
タイ ヤマ アキラ
泰山 翌

南部営農経済センター
営農部 園芸課 野津事業所
タ ナベ ショウ タ
田邊 祥多



- ①部会研修や巡回などで関わった組合員の皆さまに、名前を覚えていただけたことがうれしかったです。
- ②少しずつですが、業務の動きが分かるようになり、関連する話もできるようになってきたと感じています。
- ③仕事とプライベートの両立です。仕事はもちろん、プライベートも本気で楽しみたいです！



- ①先輩や上司から業務を丁寧に教えていただいたことと、各エリアの先輩方が優しく声かけをしてくれたことがうれしかったです。
- ②自分が担当する業務の意味や会議内容を、少しずつ理解できるようになったことです。
- ③各エリアの職員から電話があった時、1人で対応できるよう、これからも勉強を続けたいです。

本店
生活部 葬祭課
フジ スエ ル ナ
藤末 琉愛

安岐支店
イワ モト ミヨ
岩本 美葉



- ①お客さまから名前を覚えていただいたことです。距離が縮まってきたと感じました。
- ②少しずつ1人でできる業務が増えてきたことです。分からないことはすぐに上司や先輩に質問するよう心がけました。
- ③運動の習慣を身につけることです。空いた時間に体を動かし、心も体もステキな女性を目指したいです！



- ①接客中に組合員の方から感謝の言葉をいただいたことです。最近はお話する機会も増えました。
- ②頼まれた肥料や農薬の発注・提供を1人でできたときに、できることが増えたと成長を感じました。
- ③商品の知識を深め、より良い接客を目指したいです。そのために資格の勉強などにも力を入れたいです。

豊肥営農経済センター
経済部 経済課
大野グリーンセンター
アラ オ ダイ キ
新尾 大樹



年初めの宣誓!

令和7年4月に
入組して早9カ月。
JA 職員の一員として、地域に寄り
添い、日々歩み続けている新入職員の
代表7名にインタビュー!

Question

- ①入組して、うれしかったことは?
- ②仕事で成長を感じたことは?
- ③今年、仕事やプライベートで頑張りたいことは?



- ①お客さまから「ありがとう」「頑張ってるね」と声をかけていただけた時、自分の励みになり、とてもうれしく感じました。
- ②以前は難しく感じていた手続きを、1人で対応できるようになった時に成長を実感しました。
- ③信用業務の知識を深めながら新しいことにも挑戦し、できることを少しずつ増やしていきたいです。

玉川支店
ヤマ サキ アヤ ナ
山崎 彩菜



- ①お客さまに「ありがとう」と言っていただけたことと、作成したPOPを褒めていただけたことです。
- ②1人でできる業務が増えたことです。さらなる成長のため、購買事務や肥料・農薬・資材の知識も身につけたいです。
- ③上司や先輩のように、どんな業務も対応できる職員を目指します。グリーンセンターで育てている野菜のお世話も頑張ります！

北部営農経済センター
経済部 経済課 豊後高田グリーンセンター
アカ ボシ リン
赤星 凜



JAおおいた女性部・青年部の活動をチェック！

女性部は、『常に笑顔の活動』をする組織です。「食生活」「くらし」「文化」などをテーマに、楽しく学び、地域に生かされる輪を広げる活動を行っています。

青年部は、『地域農業の振興』を目指す組織です。「環境」「文化」「教育」などをテーマに、地域社会に貢献し、食と農の価値を高める活動を行っています。

Joinstagram

ジョインスタグラム

SDGs



JAおおいた
JA女性部
ページへ



日田女性部

#無事完売♪ #子ども屋台選手権も開催

♥イベントに参加

日田女性部フレイズFlowerは、おおいたフェスティバル2025に参加し、愛宕梨50個とシャインマスカット40房を販売しました。



このえ女性部

#つくる責任 #つかう責任 #SDGs実現に向けた取り組み

♥九重ふるさと祭りに参加

このえ女性部は、第31回九重ふるさと祭りでカレー販売とくるくるバザーを行いました。くるくるバザーは、自宅で眠る品を新たな持ち主へ循環させる活動です。



大分市女性部
由布女性部

#青空の下で楽しくウォーキング♪ #歩いてリフレッシュ！

♥ウォーキングを楽しむ

大分市女性部と由布女性部は、のつはる天空広場で「ウォーキングを楽しもう会」を開きました。



杵築女性部

#笑顔いっぱい！ #シャカシャカおにぎり

♥おにぎり教室で食べることの大切さを学ぶ

杵築女性部は、杵築市立東小学校1年生と東幼稚園の園児に、米の大切さを学ぶおにぎり教室を開きました。



中津女性部

#地域貢献活動 #約850パックを販売

♥なかつJAフェアに出店

中津女性部は、第28回なかつJAフェア～秋の収穫祭～に参加しました。



豊後大野女性部

#堀由佳部会長が講師です♪ #真菰 #神聖な草

♥魔除けや福を呼び込むしめ縄作り

豊後大野女性部フレッシュミズ部会は、清川町の真菰（マコモ）の葉を使ったしめ縄づくりの講習会を開きました。

毎週火曜日
OBS大分放送
18時55分～



JA共済の
地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

テレビ
ハッジパッジTV
ON AIR! 白

～地域と食の未来をこなく～

10月放送分ダイジェスト

10/7 (火)

目と舌で感じる 大分県産品の魅力を紹介！

フラワーデザイナーの大谷由美さんとレポーターの首藤まみかさんがフラワーアレンジや県産農畜産物を使って料理をする企画。今回は、テーブルを彩る華やかなフラワーアレンジに取り組みました。



10/21 (火)

大分の農業を支える “つくりびと”を直撃！

宇佐市でクロダマル栽培をしている浜小路蓮さんを紹介。親・子・孫の3世代で農業をつなぎ、新しい夢へ挑戦する姿を放送しました。



10/14 (火)

大分県立農業大学校

水田・露地野菜クラスの学生が米栽培について学ぶ姿を放送。未来の米づくりや課題について探求する学生を紹介しました。



10/28 (火)

マミーの おしゃべりCooking

リポーターの首藤まみかさんが宇佐市院内町の“わたなべ豆腐店”に出向き、クロダマルのおからを使った「さっぱりサラダ」の作り方を教えてもらいました。



番組内キーワードを 答えて「おおいた和牛」を当てよう!!

番組では5,000円相当の「おおいた和牛」を毎月3名さまにプレゼント。
ご応募は、JAおおいたホームページにあるハッジパッジTVプレゼント応募フォームへ必要事項と、番組最後に発表されるキーワードを入力してください。

応募は
こちらから！



YouTubeで見逃し配信中

番組を見逃した！というあなたのために、JAおおいた公式YouTubeでは、「ハッジパッジTV」を再配信しています。
見逃した方はもちろん、一度見た方もぜひもう一度ご覧ください！

チャンネル登録
お願いします！

JAおおいた
公式YouTubeは
こちらから！



組合員・利用者の皆さまへ

水田からのプラスチック殻流出防止にご協力ください

近年、水稲用一発肥料に使用される被膜肥料の「プラスチック殻」が、河川や海へ流出することが問題視されています。

肥料成分の尿素が溶け出した後、土中に残った殻が翌年度の作付け時の代掻きなどで浮上し、水尻（排水口）へ集まる場合があります。

これらの殻はマイクロプラスチックとされ、河川や海を漂い、魚介類に取り込まれることで生物濃縮される可能性も指摘されています。

J Aグループではプラスチック殻の流出防止対策として、プラスチック使用量を抑えた水稲用一発肥料「Jコート」を令和8年産水稲の予約注文より承ります（肥料効果は従来の「エムコート」と同等）。

引き続き、一発肥料にはプラスチック殻が使用されていることをご理解いただき、水田からの流出防止に向けた対策へご協力をお願いいたします。



お知らせ

経営管理委員会

第8回 大分県農業協同組合 経営管理委員会 次第 令和7年11月27日（木）

- ・令和7年度上期決算承認の件
- ・共済端末機更改にともなう固定資産（リース資産）取得承認の件
- ・収用にともなう北部エリア施設機能再編方針一部変更承認の件
- ・大分県農業信用基金協会に対する求償権スライド出資金増資承認の件

※全案件可決承認されております。

お知らせ

じょいんきっず12月号の答え



- | | |
|------------------------|----------------|
| ①窓の外に車がある | ⑤サンタクロースの鼻の色 |
| ②カレンダーのマーク | ⑥コップがない |
| ③角の形 | ⑦お酒のごみが散らかっている |
| ④みのりめぐみの帽子についでいる飾りの大きさ | |

全部見つけられたかな？



人権啓発コラム

「迷惑をかけること・かけられること」

試しにインターネットで「インド 迷惑」と入力して検索してみてください。このようなことが書かれている記事がたくさん投稿されています。『日本では「迷惑をかけないように」と教えられるが、インドでは「迷惑をかけて生きているのだから、他人（の迷惑）も許しなさい」と教えられる』。出典にはたどり着けませんでした。自分の心持ちや視点、考え方を変えるには十分なインパクトのある言葉でした。

例えば病気になったとき。例えば障がいが生じたとき。例えばなんらかの生きづらさを抱えている時……より多くの人の力を借りなければ、日々の生活すらままならないことがあります。コロナ禍の中、感染したら？感染した人をサポートする立場になったら？自分や家族が障がい者だったら？何かの特性や事情があって、それが生きづらさにつながっているとしたら？

「迷惑をかけないでください」と言われる社会では、なかなか「力を貸して下さい」とは言えないもの。

「迷惑をかけること・かけられることを許し、自分に出来ることをする」……共生社会のヒントがあるように感じられます。

「お互いを理解する」だけでも救われることはたくさんあるのではないのでしょうか。

人は一人では生きられないのだから。



大分県人権啓発イメージキャラクター
こころちゃん

人権啓発コラムバックナンバー集Ⅶ心ひらいて（新時代おおいた 2021年1・2月号）より

農業者年金のお知らせ

国が支える。安心が大きくなる。

農業者年金のご案内

農業者年金は、国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方であれば、どなたでも加入できます。

※農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金（付加保険料月額400円）への加入も必要となります。



掲示板

農業者年金のメリット

1. 少子高齢化時代に強い積立方式の年金です

自ら納めた保険料とその運用益（付利）を年金の原資として積み立てていき、この年金原資の額に応じて将来受ける年金額が決まる「積立方式（確定拠出型）」の年金です。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決められ（月額2万円～6万7千円までの間で千円単位）、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

2. 終身年金で80歳までの保証付きです

農業者年金は生涯支給されます。仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

3. 公的年金ならではの 税制上の優遇措置があります

支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税につながります。

また、保険料の運用益は非課税で、将来受け取る農業者年金は公的年金等控除の対象となり、65歳以上の方であれば公的年金等の合計額が100万円までは非課税です。

4. 農業の担い手には、手厚い 政策支援（保険料の国庫補助）があります

認定農業者で青色申告をしている方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など、農業の担い手となる方には国から月額最高1万円の保険料補助があります。

農業者年金の詳しい内容や加入については、各エリア・各支店、または各市町村の農業委員会へお問い合わせください。

読者 プレゼント

アグリ・ザ・キッドを探せ！

JOIN 1月号内に横顔のアグリ・ザ・キッドが何人隠れているか探してね！
正解した方から抽選で4名さまに温州みかんジュースをプレゼント！
応募締切 1月20日（火） 11月号クイズの答え：6人
(P2・P4・P7・P8・P9・P15)

今月の読者プレゼント

◎温州みかんジュース



ウェブからの応募も
お待ちしております

横顔の
ぼくを
探してね！



見本

応募方法

- ①1月号
- ②登場したアグリ・ザ・キッドの横顔の数
- ③温州みかんジュース
- ④郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号
- ⑤ご意見・ご感想
- ⑥ペンネーム

郵便はがき
〒870-0046
大分県大分市
花園3丁目2番10号
JAおおいた本店
ジョイイン編集係 行
〒

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※提供される個人情報は、当JAの個人情報保護方針に基づいてお取り扱いいたします。

おたより 紹介



アンケートにお寄せいただいたご意見やご感想の一部をこのコーナーでご紹介します。

join JA祭り、いろいろな所でたくさん行っているのを今回の紹介で初めて知りました。
大分市 らっきーさん（64歳）

JA祭り、皆さま足を運ばれましたか？今後もJAのおいたの情報をたくさん発信していきます！

join 横顔探すの意外と難しい！
宇佐市 すずらんさん（56歳）

「アグリ・ザ・キッドを探せ！」も「じょいんきっず」も皆さまに楽しんでいただけてうれしいです！
今後もご期待ください！

じょれん まっす

まちが さが 200 号 間違い探し「JOIN200号&新年あけましておめでとう！」

200号の発行と新年を記念して、
にぎやかなお祝いパーティーを開催！今年の干支は「午」だよ、読めるかな？
今回は間違いが10こあるから探してみてね！



スマートフォンをお持ちの方は、下の二次元コードからも答えを見ることが出来ます。
①二次元コードをスキャンし、ウェブカメラを起動する
②起動したウェブカメラを「した」のイラストにかざすと答えが出てくるよ！

うえ



した



答えは2月号で教えるよ！

おいしい レシピ帳

recipebook



飾り切りの野菜とお肉のバラで、華やかなブーケ
みたいな鍋！お好みのつゆで召し上がれよ！

お正月は大分県産品で華やかに♪ 初春 花束ブーケ鍋

使用食材と分量 (2~3人分)

しいたけ	8~9枚	水	600ml
白ねぎ	2本	白だし	大さじ1
大根	8cm	めんつゆ(2倍)	大さじ2
にんじん	1本	酒	大さじ1
春菊	1束	塩	少々
白菜	1/4玉		
豊後牛(薄切り)	200g		

作り方

- しいたけ、大根、にんじんを花の形に飾り切りにする。
白ねぎの根元を切り落とし、2cm幅で斜め切りにする。
春菊は15cm程度の長さにそろえて切っておく。
白菜は半分に切り、白い部分は5cm幅にカット、葉の部分は切らずにおいておく。
- 鍋にAを入れ、弱~中火で5分ほど加熱する。
- 出汁がふつふつしてきたら、白菜(白い部分)、白ねぎ、しいたけ、大根、にんじんを鍋に並べ、沸騰しすぎない程度に煮る。
- 野菜に火が通ってきたら、鍋の外周に白菜(葉の部分)と春菊を立てて並べる。
- 牛肉を花の形になるように巻き、形が崩れないように鍋に乗せる。
- 弱火で加熱し、アクを取る。
- 肉の色が変わってきたら完成！

健康情報
今日の注意が
明日の元気

キャンペーン情報

大分県厚生連健康管理センターでは、腸内フローラ検査のキャンペーンを実施しています。通常18,700円のところ、13,200円(5,500円OFF)でご提供いたします。※税込価格です。
令和8年3月31日までの期間限定となりますので、健診をご利用の際はあわせてご検討ください。

◆腸内フローラ検査は、次の方におすすめです。

おなかの調子が悪い方、痩せにくい方、ストレスが多い方、肌荒れしやすい方、食生活が乱れがちな方、免疫機能が不調な方

よくあるご質問

- Q 検査でどんなことが分かりますか？
A 腸内フローラの総合判定、生活習慣病などの疾患別リスク判定、有用菌・要注意菌などが分かります。結果に合わせてカスタマイズされた改善アドバイス(管理栄養士監修)も付きます。
- Q 検査結果は紙ですか？
A 紙レポートでお渡しします。任意で「Mykinsopersonal」にご登録いただくと、Web上でも結果を閲覧できます。
- Q 検査結果や腸内の内容について相談できますか？
A 検査結果の公開後は、「腸活相談コール」サービスにて、株式会社サイキンソーの管理栄養士と無料の電話相談(マンツーマン)が可能です。※事前予約制
- Q 検査を受けられない人はいますか？
A 16歳以上の方であれば、どなたでも検査可能です。
※抗生剤服用中と服用後1カ月間、生理期間中、バリウムや下剤の服用直後はなるべく採便をお控えください。

お問い合わせ先
大分県厚生連健康管理センター
TEL(0977)23-7112





8 7 0 0 I T A

JOIN 読者さま



大分県大分市花園3丁目2番10号
JA おおいた

JOIN 2026.1
Vol.200
ジョイン

発行／大分県農業協同組合 本店 総務部 組織広報課 tel: 097-535-7263

〒870-0846 大分県大分市花園3丁目2番10号 E-mail: areasuishin@kenja.jaoita.net

8 7 0 0 8 4 6

JA おおいた

